

にじいろ 作曲：絢香 作詞：絢香

これからはじまるあなたの物語(ものがたり)
 ずっと長(なが)く道(みち)は続(つづ)くよ
 にじいろの雨降(あめふ)り注(そそ)げば
 空(そら)は高鳴(たかな)る

眩(まぶ)しい笑顔(えがお)の奥(おく)に
 悲(かな)しい音(おと)がする
 寄(よ)りそって 今(いま)があって
 こんなにも愛(いと)おいしい

手(て)を繋(つな)げば温(あた)かいこと
 嫌(きら)いになれば一人(ひとり)になってくこと
 ひとつひとつがあなたになる

道(みち)は続(つづ)くよ
 風(かぜ)が運(はこ)ぶ希望(きぼう)の種(たね)
 光(ひかり)が夢(ゆめ)の蕾(つぼみ)になる

なくしたものを数(かぞ)えて
 瞳閉(ひとみと)ざすよりも
 あるものを数(かぞ)えた方(ほう)が
 瞳輝(ひとみかが)きだす

あなたが笑(わら)えば誰(だれ)かも笑(わら)うこと
 乗(の)り越(こ)えれば強(つよ)くなること
 ひとつひとつがあなたになる
 道(みち)は続(つづ)くよ

La la la la la la la la...

これからはじまるあなたの物語(ものがたり)
 ずっと長(なが)く道(みち)は続(つづ)くよ
 にじいろの雨降(あめふ)り注(そそ)げば
 空(そら)は高鳴(たかな)る

**がんばれ！
 73期生の
 夢追い人たち！
 これからはじまる
 あなたの物語の
 ために…**

別の言い方をすれば

- ①学んできた知識・技能・経験等を社会で活かす！
- ②「私ならこうする！」と一人称で考え語ることができる！
- ③人の喜ぶ顔がイメージできる！
- ④自分が社会とどのようにつながっていくのかをリアルにイメージできる

そんな人材を世の中（企業）は求めている。

視野を広げて言えば、君が社会の一員であることを知ることだ
 君が社会の一員であることに責任を感じることだ
 君が一人の個人として、それらを実行できることだ
 君が一人の個人として、力強く生きることだ
 『社会の一員として「私」は何が出来るのか』ということだ。

さあ12月17日からは、私学受験校決定懇談会！卒業までに今の自分を変えろ！
真っ白い紙に自分の人生設計を描け！①下
 キャリア（career）教育という視点から

◆今！直面している進路選択とは「中学校を卒業したら終わり」「合格したら終わり」ではない。
中学校の進路選択はスタートなのです。

◆例えば総合学科の堺東・今宮に合格したと仮定しよう。総合学科では系列があり、選択教科の単位数も40を超える。また一人ひとりの進路希望の実現を支えるため、約140もの選択科目から授業も選択できる。

◆さらに、自分の進路希望・興味・関心に応じて科目を選択したら、自分だけの時間割を作ることになる。つまり自分の将来を見すえ、どの教科を「選び」「学んでいく」かを『選択』していかなければならない。これも進路選択なんだ！！

◆全日制普通科単位制高校の鳳も同じだ。1年生から徹底した進路ガイダンスが行なわれる。単位制だから2年生からは、ほとんど選択教科になる。どの教科（学び）を選択することが自分の将来に役立つのか？を1年から教師と共に考える。

◆このように、最近ではどの高校も選択教科を増やし、『自分探しの学び』や『自分の将来に必要な教科を選び学ぶ』システムになっている。目的意識や目標を育てられない生徒はきっと寂しい思いをするでしょう。

◆逆に普通科高校は、選択教科（授業）が少ないので、中学校のように時間割が決まっている（定食みたいなものだ。）しかしバランスのよい食事（学習）ができるメリットがある。普通科でも2年生になれば、文系・理系・体育芸術などコース分けがあるので、この時点でしっかりと高校卒業後の進路を見定めることになります。

◆また、工業・商業・英語科・美術科などの専門学科を希望している生徒は、3年間90単位の内、半分は専門教科になりますからネ。よく理解して受験してくださいよ！！

◆私学でも同じだ。同じ高校でも様々なコースがある。しっかりと「コースの内容」や「カリキュラム（教育課程）」を検討し、受験校やコースを決定すること。

そして、この『選択』の向こうにあるのが
「生涯の仕事にする職業をどう選び、決定し、実現化していくか」という問題だ。